

社会保障削減に立ち向かい、 埼玉土建国保を 守り抜こう

理事長
木村 宣明

第114回国保組合会にご参加いただき、心より感謝申し上げます。現在の情勢は、社会保障費を削り、軍拡に突き進む懸念が続いています。社会保障費削減の一つである70歳以上の医療費3割負担への改悪は、高齢者の負担をさらに重くし、受診抑制による重症化でかえって医療費を増大させます。国が社会保障費を削るのは軍拡路線に進むためです。権力者が他国との戦争を進めるための条件は3つあります。1つ目が軍備の増強。2つ目は戦争を後押しする国民意識の増強。そして3つ目として反対意見運動を封殺する国民監視体制の強化。この3つが挙げられています。軍事費の増大は国民皆保険制度の崩壊、埼玉土建国保の存続危機に繋がります。私たちは、この厳しい情勢をしっかりと学び、建設職人の仲間に分かりやすく知らせていかなければなりません。仲間のいのちと暮らし、そして埼玉土建国保を守るために運動を続けていきたいと思います。

埼玉土建国保第114回組合会



2年連続の単年度黒字 安定的な財政運営の確立へ

第1期中期財政計画2年目の経過報告

7月19日(日)、第114回組合会が埼玉土建会館3階大会議室で開催されました。当日は理事28人、監事3人、議員41人が参加し、3支部から活動報告がありました。

国保 だより Support Your Life

POINT

- 母体組合と連携した健康増進活動が好影響
- 特定健診受診率が県内69国保保険者の中で第1位(62.6%)
- ※2026年5月27日現在

第114回組合会

2025年度決算を承認

1. 組合会の経過

木村理事長挨拶に続き、来賓の中原氏(全建総連社会保険対策部長)より挨拶がありました。その後、議案討議に入り、提案されたすべての議題が全会一致で承認されました。加藤専務理事のまとめでは「本日の組合会では、高齢者に負担を強いる社会保障の現状を共有しました。3支部の活動報告では、対話による事業所の脱退防止や悲願の健診受診率70%達成、埼玉土建国保の優位性といった教訓を学びました。私たちは憲法25条に基づく社会保障の確立を目指します。そして、その前提である平和を守り、憲法改悪を許さない取り組みと社会保障運動に全力で取り組んでいくことを確認し合い、まとめとします。」と報告がありました。

2. 事業運営の概要

埼玉土建国保では、厳しい財政状況の中で大幅な保険料改定は避け、安定的な運営を確立するために、2024年度から2026年度までの3年間、第1期中期財政計画に基づき運営していくことを決定しました(第09回組合会)。2025年度は、計画2年目として、計画当初の予定通り基準保険料(3種・介護なし)で1900円の引き上げを行いました。

加入者が4661人と前年度を185人下回り、脱退者が5443人と前年度を199人上回り、差し引き812人の減

となりました。加入者の特徴としては、特に特定組合員(健保組合員)が前年度より1.5ポイント増加し、組合員数の55.2%となり、組合員数・比率ともに増加が続いています。

2026年4月保険料(3月納入)より、「子ども子育て支援金保険料」の徴収が始まりました。これは、政府の「全世代型社会保障改革」の少子化対策の一環として、少子化対策にかかる費用の一部を医療保険料に上乗せして徴収する仕組みで、全国で一斉に行われました。政府は、「人生100年時代の到来を見据え、「自助・公助・共助」に加え、「絆」も軸に、お年寄りに加え、子どもたち、子育て世代、さらには現役世代まで広く安心を支えていく全世代型社会保障の構築を目指します」として、新たな自己負担の仕組みを正定しています。この「全世代型社会保障改革」には、「高額療養費の自己負担限度額増に加え、「OTC類似薬の一部保険外」にも含まれており、国民の負担は増え続けることになりました。政府は、憲法25条生存権の保障、国の社会福祉・社会保障・公衆衛生向上増進の責務の精神にのっとり、社会保障の拡充への責任を果たしていくことが求められます。

① 一人1ヵ月当たりの医療費1万6642円(前年度比100.2%)で、保険給付費支出は当初予算を7億42

仲間、要求、建設国保を 守るための声を 大きくしよう

全建総連・
社会保障対策部長
中原 収

日頃から全建総連の活動へのご理解とご協力にあためて敬意を表します。全建総連としても中東情勢問題にしっかりと向き合い、行政や政党へ要請行動を行ってきました。社会保障関係では、医療制度改革法案が成立しました。医療費抑制や民間保険活用などの流れは、国民皆保険制度の崩壊に繋がりがねません。建設国保を守るため、ハガキ要請行動や国会議員要請行動、組織拡大へご協力をお願いします。

3. 決算の概要

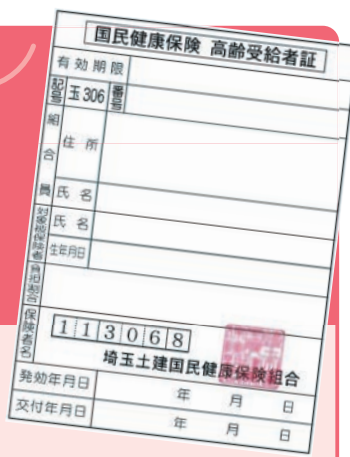
2025年度の収支状況は、歳入では保険料は184億4565万円と、前年度より7億3161万円増収となりましたが、組合員数が予算比で2571人減となったことが影響し、予算比711.8万円減となりました。国庫支出金は国の示す指数が改善したことから、4億7966万円増の124億4867万円となった。全体では327億7183万円と、予算比13億3636万円増となりました。歳出では、一人当たり医療費が落ち着き、医療費が193億2958万円と、前年度に引き続き落ち着いており、医療費と給付費を合わせた保険給付費は146億6122万円となりました。また、保健事業費は7億1039万円、総務費が17億505万円、高齢者拠出金は97億9577万円、歳出全体は300億708万円となりました。

社会保障対策部や保健委員の活動を通じて仲間の健康意識の高まりを背景に医療費が前年度に引き続き大幅に改善し、昨年度に引き続き単年度黒字となり、黒字額は17億7474万円となりました。

70歳以上の皆様へ

高齢受給者証を お届けしました！

埼玉土建国保では、マイナ保険証の有り無しに関わらず、70歳以上の組合員・家族全員に2026年8月から使える高齢受給者証を発送しています。医療機関を受診の際は、以下の点にご注意ください。



資格確認書をお持ちの方

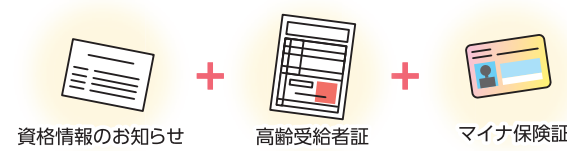
病院を受診の際は、資格確認書と高齢受給者証の両方が必要です。



資格情報のお知らせをお持ちの方 (マイナ保険証をお持ちの方)

病院を受診の際は、マイナンバーカード(マイナ保険証)が必要です。

※高齢受給者証の提示は不要ですが、医療機関の機械不具合等の場合は、資格情報のお知らせと高齢受給者証が必要になる場合があります。念のため一緒に携帯してください。



高齢受給者証の負担割合3割(現役並み)に決定された方で、以下の方(※)は申請により負担割合が軽くなる特例があります。該当する場合は埼玉土建国保へご連絡ください。
(※)世帯の70歳以上の者の収入合計額が520万円未満(単身者は383万円未満)

医療機関等の窓口では 資格情報等が オンラインで確認できます

オンライン資格確認等システムを導入している医療機関では、資格確認書およびマイナ保険証で資格情報をオンラインで確認できます。これにより、高額療養費の自己負担限度額なども確認できるため、窓口での支払いが高額療養費の自己負担限度額までとなります。

※システムを導入していない医療機関や薬局、接骨院等は対象外です。

限度額適用認定証の交付について

医療費が高額になった場合でも、オンライン資格確認等システムで自己負担限度額の確認ができるため、本来、限度額適用認定証の交付は必要ありませんが、「医療機関から発行するようにいわれた」などで必要な場合は、支部事務所で申請をしてください。後日、ご自宅へ郵送いたします。



働き方や働き先、事業所の形態など 就業実態が変わったときには 届出を

加入したあとに働き方や働き先、事業所の形態などが変わるときには、事前に所属の支部事務所に届け出をお願いします。

●法人事業所を設立するとき

厚生年金保険の新規適用と健康保険の適用除外承認申請の手続が必要です。事前に支部事務所に連絡をお願いします。また、事業所の事業目的を確認するため、登記簿謄本と事業内容を確認できる書類を支部事務所へ提出してください。

●法人事業所に勤務することになったとき

健康保険の適用除外承認申請の手続が必要です。すぐに支部事務所に相談をしてください。



●個人事業所で5人以上の従業員を 常時雇用するようになったとき

厚生年金保険の新規適用と健康保険の適用除外承認申請の手続が必要です。すぐに支部事務所に相談をしてください。

●建設産業以外の仕事に転職したとき

加入資格がなくなります。資格喪失の手続をお願いします。



宿泊施設利用補助券が使える施設が増えました！

伊東園ホテルズと大江戸温泉物語に新たに施設が追加されました。(リニューアルを含む) 2026年宿泊施設案内パンフレット「宿帳+たすけ愛★通信」に掲載されていませんが、宿泊施設利用補助券は使えます。ぜひご利用ください。

新規施設

【伊東園ホテルズ】 猿ヶ京ホテル
〒379-1403 群馬県利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉1171
TEL:0570-069-780

【伊東園ホテルズ】 伊東園ホテル 磐梯和水
〒963-1309 福島県郡山市熱海町熱海5丁目18番地
TEL:0570-073-780

【伊東園ホテルズ】 湯郷ブランドホテル
〒707-0062 岡山県美作市湯郷581-2
TEL:0570-097-780

【大江戸温泉物語】 Premium 松乃井
〒379-1617 群馬県利根郡みなかみ町湯原551

【大江戸温泉物語】 TAOYA 阿蘇
〒869-1411 熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字河陰5-35

【大江戸温泉物語】 わんわんリゾート 那須塩原
〒329-2921 栃木県那須塩原市塩原705

リニューアル

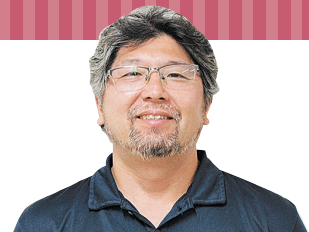
【大江戸温泉物語】 TAOYA 熱海
(「ホテル水葉亭」からリニューアル)
〒413-0002 静岡県熱海市伊豆山190-1

【大江戸温泉物語】 わんわんリゾート 西伊豆
(「土肥マリンホテル」からリニューアル)
〒410-3302 静岡県伊豆市土肥2791-4

上記施設のご予約はそれぞれの公式予約サイトから行えます。必ず注意事項などをご確認の上、予約してください。

お問い合わせ先 健康増進課 ☎ 048-839-0073

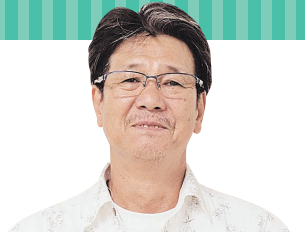
中部支部の国保実増に向けた取り組み



中部支部
中田 洋丈

この間、「土建国保加入」が組合の加入要求の大半を占めていることから「組織拡大と国保拡大は運動の両輪」として取り組み、直近3年間の脱退率を一桁台に抑えられていることが国保実増を勝ち取っている大きな要因です。具体的には、「企業・法人設立予定」を聞き取るアンケートや毎月の登記情報取得から「起業・法人成り」をした情報をいち早く掴み、健保適用除外の優位性を丁寧に説明して、協会けんぽ移行による脱退を防いでいます。これは脱退防止だけでなく、新規従業員の加入にも繋がり、非常に重要だと感じています。さらに、分会ごとに納入状況を共有し、「いつ、誰が、どのように声をかけるか」を相談し合うことで、未納による脱退防止対策を強めてきました。引き続き、組織実増の大きな力となる「4年連続の国保実増」を達成するために奮闘します。ともにがんばりましょう。

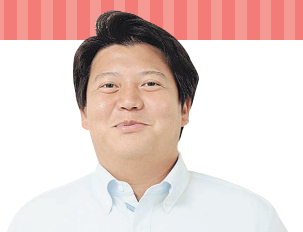
特定健診70%達成に向けた取り組み



所沢支部
所沢 勝彦

「仲間のいのちと健康を守ること」「土建国保を守り、社会保障拡充をすすめること」を社会保障対策部の運動と位置づけ、健康診断の受診率向上に支部一丸となって取り組んできました。毎年あと一歩で届かなかった「特定健診受診率70%」を達成するため、分会役員や保健委員の地道な声掛けを徹底しました。課題である未受診者への受診勧奨や健診当日のキャンセル防止、事業所への呼びかけと結果表の回収など、一つひとつの声掛けを積み重ねました。その結果、12分会中6分会が70%を突破し、支部全体でも70.4%に到達して、ついに悲願の目標を達成できました。今年度もこの間の教訓に学びながら、仲間の健康を守るために引き続き健診の呼びかけをひろげ、必ず受診率70%を達成することを約束します。共に頑張りましょう。

埼玉土建国保に入っていてよかったこと



さいたま南支部
寺田 和雄

埼玉土建国保に加入していてよかったと感じることの一つが、毎年無料で健康診断を受けられることです。塗装職人として毎日体を使う私にとって、埼玉土建国保の存在は本当に心強く、大きな魅力です。建設業は体が資本であり、病気になってからではなく、予防や早期発見こそが安心して働き続けるために大切だと実感しています。一年に一回は健診を受け、健康管理に努めながら、お客様に安心して仕事を任せていただけるよう頑張っていきます。新年度からは国保組合会議員として、自らの経験を通じて健康診断の大切さや土建国保の魅力を組合員の皆さんに伝えていきます。一人でも多くの仲間健診を受けてもらえるよう、受診率向上にも努めていきたいと思っています。

データでみる 2025年度の国保組合

加入者数 (2026.3月末現在)

組合員	4万5365人
家族	3万9762人
被保険者	8万5127人
介護2号被保険者	3万3783人

一人当たり年間保険料

※介護保険料は2号被保険者一人当たり金額

医療	15万8646円
後期	4万5002円
合計	20万3648円
介護	4万9239円

一人当たり年間医療費

就学児～69歳	17万9702円
70歳以上	60万6412円
未就学児	21万7612円
全体	19万9707円

健康診断受診率

特定健診	62.6%
特定保健指導	3.4%

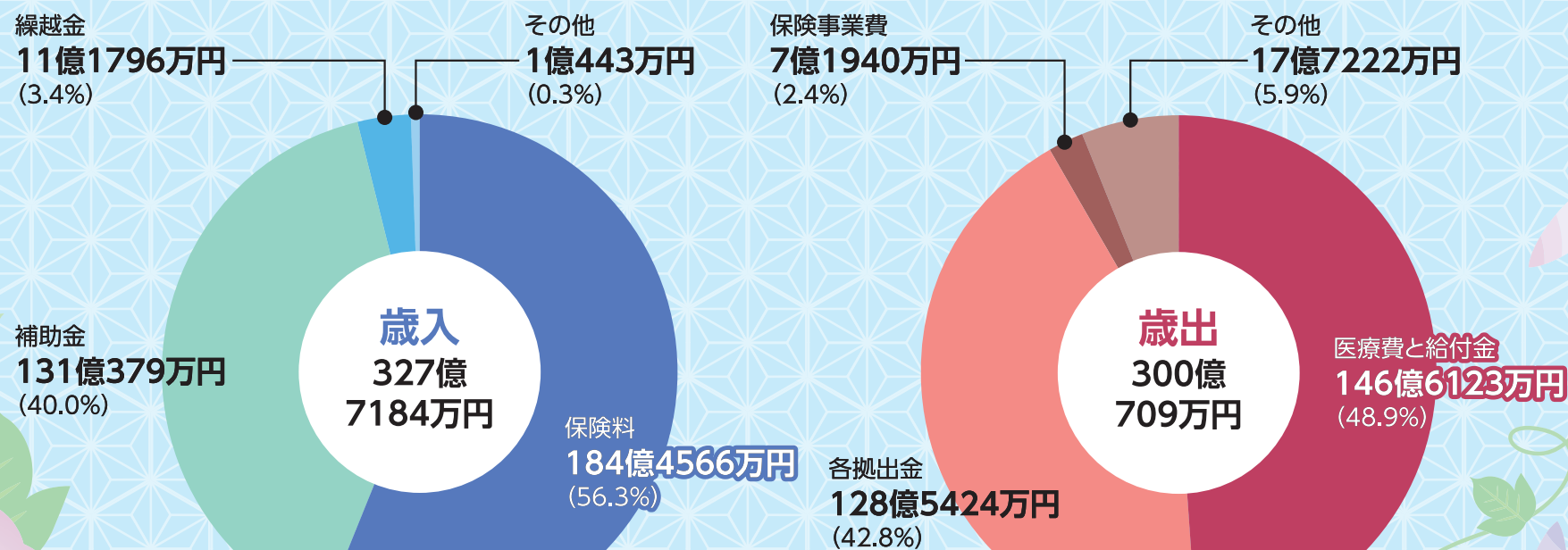
一人当たり各種補助金

国庫支出金	14万4882円
その他の補助金	7624円

アスベスト再読影

再読影枚数	3万8427枚
有所見者	2520人

2025年度決算の歳入・歳出内訳



第30期 国保組合会理事・監事・議員

理事長	木村 宣明(入間)
副理事長	岩間 靖友(飯能日高) 上田 博美(吉川松伏) 栗木 誠(越谷) 島野 義人(中部) 戸田 武治(宮代)
専務理事 (兼 法令遵守担当理事)	加藤 隆博(川越)
理事	浅井 一浩(八潮) 芦田 淳(さいたま南) 飯塚 功(八潮) 池田 真(さいたま南) 石川 浩二(さいたま南) 大越 義浩(川越) 男女嶋 聡(草加) 笠間 孝之(春日部) 加藤 和浩(猿島) 亀田 翔(中部) 鯉淵 太(川越) 児玉 晋(上尾伊奈) 佐野 真由美(さいたま北) 須藤 肇(深谷寄居) 高橋 凌哉(ふじみ野) 田村 正仁(本庄) 坪野 智彦(さいたま北) 常盤 智子(さいたま南) 根岸 克弘(川越) 日向 健一(さいたま南) 平松 君枝(さいたま南) 藤野 浩正(比企西部) 古川 誠(秩父) 星野 伸一(川越) 宮沢 恵一郎(草加) 渡邊 一昌(草加)
監事	佐藤 崇(越谷) 鈴木 大介(川口) 福重 晴義(中部)

議長	大和田 誠次(岩槻蓮田)
副議長	東 克男(春日部)
議員	青木 文紀・落合 一也(草加) 伊東 正明・小川 和彦(さいたま北) 小林 康裕・寺田 和雄(さいたま南) 金子 宏明・田口 秀雄(川口) 富安 剛司・西 慶晴(朝志和) 河又 誠・藤原 晃(新座) 河野 幸廣・深井 明(川越) 千葉 昌利(入間) 西村 勝彦・藤田 安仁(所沢) 須賀 秀人・須田 武士(越谷) 上田 敬則(東松山) 吉田 和広・若井 政之(ふじみ野) 船田 洋丈(中部) 石川 紀雄・風間 秀雄(蕨戸田) 渡部 秀助(春日部) 森原 葉子(深谷寄居) 門脇 久行(坂戸) 佐々木 龍義・美口 秀人(上尾伊奈) 須田 努(本庄) 清田 正人・野本 良和(三郷) 坂本 悟郎(行田羽生) 滝沢 才(宮代) 堀田 剛士(狭山) 吉岡 勝(岩槻蓮田) 野口 政男(久喜幸手) 新井 正樹(熊谷) 大橋 貴之・織部 道博(八潮) 長南 邦男(比企西部) 山崎 奈美(加須) 日井 亨(飯能日高) 椎名 芳守・松田 省吾(吉川松伏) 山中 勘司(秩父)

第114回 国保組合会 表彰名簿

1 特定健診受診率目標達成

【表彰基準】

当該年度の事業計画で掲げた
特定健診受診率目標70%を達成した支部

支部	特定健診受診率	支部	特定健診受診率
狭山	76.9%	八潮	73.7%
春日部	73.3%	深谷寄居	72.6%
比企西部	71.9%	飯能日高	71.3%
行田羽生	71.2%	所沢	70.4%



2 国保加入促進キャンペーン

【表彰基準】

2025年度に年間実増した支部

支部	増加率(年間実増)	支部	増加率(年間実増)
中部	102.82%(26人)	上尾伊奈	101.40%(16人)
入間	101.28%(11人)	久喜幸手	101.25%(10人)
草加	100.75%(18人)	飯能日高	100.38%(3人)
岩槻蓮田	100.19%(3人)	所沢	100.06%(1人)



3 組合会議員

【表彰基準】

- ・組合会議員で2期在任し、出席率が90%以上の者
- ・組合会議員で3期在任し、出席率が80%以上の者
- ・組合会議員で4期以上在任し、出席率が70%以上の者

支部	氏名	任期	出席率	支部	氏名	任期	出席率
さいたま南	水野 貴幸	4期	87.5%	坂戸	佐々木 折夫	5期	95.0%
川口	森泉 慎二	3期	100.0%	三郷	田辺 安幸	5期	100.0%
越谷	澁谷 勝男	4期	77.8%	久喜幸手	駒形 日登志	8期	90.6%
東松山	都築 靖夫	8期	100.0%	秩父	田島 英明	15期	82.8%

4 職員

【表彰基準】

- ・勤続30年の者 ・勤続20年の者
- ・勤続10年の者 ・勤続5年の者

支部	氏名	勤続年数
川口	清水 恵利香	20年
岩槻蓮田	笹井 智香恵	20年
さいたま南	川崎 裕子	20年
八潮	岸 佳代子	5年